

# ボランティア活動と協働事業

～エコラボ活動の実施に向けて～

富山市青年元気塾:もてなし隊

メンバー:村田、山根、塚原、高長

いきなりですが...

**これが私たちの理想像**

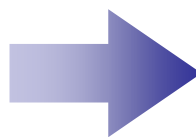


# エコラボ活動実施に向けての背景 I

## 金沢もてなし隊との出会い



何気ない行動・もてなしが  
心に響くということを実感



ボランティア精神の  
芽生え





# エコラボ活動実施に向けての背景Ⅱ

自分達から仕掛けることが大事なのでは？

考えるよりも実行することも必要

身近なところからできることがあるはず

何かきっかけとなることがあれば...

ネットワークのあり方を考える必要があるのでは？

いったい管理元はどこなの？

何を調べればいいのかわからない

情報を調べる手立てが不明確

現状調査

なぜ!?

現状調査

ボランティアをしたくてもどうすればいいの？

どんなことをしているのかわからない？

ボランティア活動を活性化させたい

金沢フィールドワークが1つのきっかけに。

自分たちの手で住みよいまちづくりに貢献し、活性化に繋がりたい

...欲を言うなら若者の手によって



# エコラボ活動のコンセプト I

エコ活動  
(ボランティア)

+

Something

||

エコラボ活動

- ・ 環境活動を主体としたボランティア
- ・ イベントや企画とコラボレーション
- ・ 各団体（ボランティア団体等）とのコラボレーション
- ・ 官と民とのコラボレーション etc

ECOボランティアと〇〇との  
コラボレーション活動を通して、  
楽しみながらECO活動に参画したい



# 現状調査

自分達から仕掛けることが  
大事なのでは？

考えるよりも実行することも必要

身近なところからできることがあるはず

何かきっかけとなることがあれば...

現状調査

ネットワークのあり方を  
考える必要があるのでは？

いったい管理元はどこなの？

何を調べればいいのかわからない

情報を調べる手立てが不明確

現状調査

なぜ!?

ボランティアをしたくてもどうすればいいの？

どんなことをしているのかわからない？

ボランティア活動を活性化させたい

金沢フィールドワーク  
が1つのきっかけに。

自分たちの手で住みよいまちづくりに貢献し、活性化に繋がりたい  
...欲を言うなら若者の手によって



# 現状 I ~ボランティアの状況~

## ボランティア活動の現状

- ①意識 — ・現在ボランティア活動を行っている人・・・18.0%  
・今後行ってみたいとする人・・・38.3%  
⇒活動意欲がある人が6割近くと関心は高い
- ②活動分野 — 保健・医療又は福祉の増進関係・・・44.6%  
子供の健全育成関係・・・9.8%  
環境保全・自然保護関係・・・6.8%
- ③会 員 — 会員数50人未満の小規模団体が61.0%  
年齢層も50代、60代が中心  
⇒会員確保や高齢化、リーダー・スタッフ不足が課題
- ④活動資金 — 年間予算10万円未満・・・38.6%、50万円未満・・・67.4%  
⇒活動資金不足は人的課題に次ぐ課題 (32.2%)
- ⑤活動範囲 — 1市町村内在が活動エリア・・・75.4%  
⇒地域密着型の団体が多くなっている
- ⑥活動拠点 — 市役所等の行政機関・・・18.3%  
公民館や文化会館等の公共施設・・・11.1%  
専用の事務所・・・4.6% (低い)  
⇒3/4の団体が他団体と何らかの交流・ネットワークを有するが、情報交換や交流機会が少ないと課題にあげる団体は28.2%。

- ・ボランティアサポーターの現状  
⇒42万人の市民に対して90人
- ・社会福祉協議会への登録者  
⇒6,800人程度
- ・ボランティアネットワークは結成済み  
⇒但し、活動的でない

### 富山市の課題

- ①ボランティア情報の収集・提供
- ②広報啓発活動や相談窓口整備
- ③各推進機関の連携
- ④全庁的な支援体制の整備
- ⑤災害時における活動拠点確保  
など





# 現状Ⅱ ～ネットワーク構築の状況(富山市社会福祉協議会)①～

富山市社会福祉協議会 - Microsoft Internet Explorer

http://www.cap.or.jp/fureai/shakyo/

**ふれあいネットワーク 富山市社会福祉協議会**

新世紀の富山市社会福祉協議会

- 富山市社会福祉協議会とは
- 事業計画・予算 事業報告・決算
- 事業のご案内
- 地域福祉の推進

共同募金

社協広報誌「ふれあいネットワークとやま」

社協へのご意見・ご感想

リンク

愛と誠 銀行

ボランティア情報

- ボランティア活動を始める前に
- ボランティア活動案内
- ボランティアガイド

居宅サービス

- 居宅介護支援
- ホームヘルプサービス

地域福祉 権利擁護

福祉情報

- 福祉サービス情報
- 地域福祉情報
- 講座・イベント情報

お知らせ ■ 2006.12.8  
除雪ボランティア「おろっちゃ雪かき隊」

社会福祉法人 富山市社会福祉協議会  
市今泉83-1 TEL 076-422-3400 FAX 076-491-2433  
©ht 2003 Toyamasyakyo All rights reserved.

03.12.35

スタート 高長 勝之のワークス... 富山市社会福祉協議... 青年元気塾

社会福祉協議会について

ボランティアに関する情報

医療サービスについての情報

福祉に関する講座やイベント情報

広報の掲載

福祉等々に関するリンク

新着情報をお知らせ

情報は充実している！！  
何とか普及できないだろうか！？



# 現状Ⅱ ～ネットワーク構築の状況(富山市社会福祉協議会②)～

## 1. 基本方針

地域住民の多様化する福祉ニーズにきめ細かく対応できるよう、「だれもが住み慣れた地域で安心して生きがいを持って生活できる福祉のまちづくり」をめざし、関係機関との連携強化を図り、住民参加、ボランティア活動を促進し、利用者本位の福祉サービスや支援体制の確立、各種福祉事業に積極的に取り組み、地域福祉・在宅福祉活動の一層の推進を図る。

## 2. 目標

- ①地域福祉活動の推進とネットワークづくり
- ②地域住民の立場に立った福祉サービスの推進
- ③地域住民の理解と参加による社会福祉協議の基盤強化の推進

## 3. 事業計画

### ①地域福祉活動の推進とネットワークづくり

- 1) 地域住民が活動に参加し、地域の中でお互いが支え合い・助け合いながら地域福祉活動が進められるよう、小地域ネットワーク活動の充実に努めます。
  - ・地域福祉活動活性化事業
  - ・給食サービス事業の実施
  - ・地域ぐるみ福祉活動推進事業
  - ・地区社協育成事業
- 2) 地域福祉活動を促進するため、ボランティア活動の充実に努めます。
  - ・ボランティア講座の開催
  - ・ボランティア情報紙の発行
  - ・サマーボランティアの実施など
  - ・相談
  - ・ボランティアの登録
  - ・あっせんの充実
  - ・ボランティアサポーターの設置
  - ・ボランティア機材の貸出など

### ②地域住民の立場に立った福祉サービスの推進

- 1) 高齢者・障害者(児)・児童等の要援護者が必要としている、質の高い福祉サービスの提供に努めます。
  - ・高齢者移送サービス事業
  - ・きときと塾事業
  - ・生活福祉資金貸付事業
  - ・訪問介護事業
  - ・通所介護事業
  - ・居宅介護支援事業
  - ・大沢野高齢者いきがい工房の運営管理など
- 2) 判断能力が不十分な高齢者や障害者等の権利を擁護し、できる限り地域で自立して生活が送れるような環境づくりに努めます。
  - ・地域福祉権利擁護事業
- 3) 地域住民が必要としている福祉情報を適時適切に提供するとともに、相談事業の充実に努めます。
  - ・広報紙(ふれあいネットワークとやま)の発行
  - ・ホームページの開設
  - ・心配ごと相談事業など

### ③地域住民の理解と参加による社会福祉協議会の基盤強化の推進

- 1) 多くの地域住民や様々な団体が社協の活動に参画できるように努めます。
  - ・福祉フェスティバルの開催
  - ・ふれあい広場開催
  - ・すこやかふれ愛フェアの開催など
- 2) 多様化する地域住民のニーズに対応するため、職員の資質向上に努めます。
  - ・職員研修の実施
  - ・職員配置の適正化
- 3) 地域住民が求める地域福祉活動を行うための財源確保に努めます。
  - ・会員の拡充
  - ・共同募金会への働きかけ
  - ・愛と誠銀行の活用



# 現状Ⅲ ～関係者からの聞き込み調査①～

まちづくりとやま K氏キーワード 2007年1月15日

## ●中心市街地活性化を目指して

- ①「街中サロン木の子」の運営
- ②「越中大手市場」の開催
- ③「T-angels」(学生ボランティア)
- ④パレットスクエア店(西遊房)を開店準備  
→独立までの支援(経営ノウハウ等)
- ⑤総曲輪STORYの制作 総曲輪ブランドの確立



現状

**イベントを行う際の人手不足**

例: 駅北DAY・・・毎年4月/10月に開催するイベント  
女性のためのボランティアでの運営の為、常に人手不足



# 現状Ⅲ ～関係者からの聞き込み調査②～

富山市観光振興課 A氏キーワード 2007年1月16日

## ●イベントとボランティアのコラボレーション⇒ヨサコイ普及委員会

例1：富山まつり…ステージの撤去をヨサコイメンバーが補助

例2：かまくら祭りin旧大山町…旧大山町観光振興課が、設営・撤去を手伝うことも多い

*大切なのは...現場にどれだけ柔軟に対応できるか！ボランティアの育成が急務！*

## ●Visitキャンペーン～交流人口のUPに繋がるかどうか。

例1：県外、外国(韓国へ森市長がトップセールを行い誘致している)からの観光客

例2：チンドンマン育成交流会(素人がチンドンコンクールに参加)

例3：よさこいTOYAMAに、金沢・京都のチームに参加を呼びかけ

*大切なのは...富山まつりのケース/スケジュール通りに運ぶこと⇒交通整理のボランティア*

## ●観光を目的としたボランティア団体をひとつにまとめる⇒ボランティア協議会

⇒紙ふうせん/うれの隊/婦中町観光ボランティア/岩瀬案内グループ/八尾商工会女性部

*現状：富山市観光協会HPにH19年1月より、ボランティア要請がweb上で可能になる。*

## ●「もてなしの心」醸成研修 (H14年より開始)

⇒ホテル・旅館事業協同組合、タクシー運転手、コンベンションサポーター等に『接遇』、  
『韓国語講座』、『富山の知識』の研修を実施





## エコラボ活動実施に向けての背景Ⅱ

自分達から仕掛けることが  
大事なのでは？

ネットワークのあり方を  
考える必要があるのでは？

考えるよりも実行する

なぜここなの？

身近なところからできる

何か

唯

現状調

**まずは自分たちの手で  
何とかしたい！**

ボラン

らない？

させたい

金沢フィールドワーク  
が一つのきっかけに。

自分たちが住みよいまちづくりに貢献し、活性化に繋がりたい

…欲を言うなら若者の手によって



## エコラボ活動のコンセプトⅡ

現在富山の多くのボランティア  
団体の多くは福祉系



自分達の現状は  
資格や時間がない



自分達は…キレイなまちづくり＝環境に着眼



誰もができる身近な環境ボランティア活動と  
言えば??

ゴミ拾い

もてなし十字軍の結成・活動

単純に富山をきれいにしたい!

きれいなまちづくりに貢献できれば◎



# 現状Ⅳ ～行動に出てみよう！～

## もてなし十字軍の初出動

日時：平成19年2月6日（火）PM8:30～9:30

場所：総曲輪通り周辺

内容：ゴミ拾いによる現状調査



某排水溝より



某歩行者通路より



某花壇より



某ゴミ箱周辺より

活動風景





# 現状Ⅳ ～行動に出よう！～



何だ、このゴミの量は!?

## もてなし十字軍の初出動

排水溝の吸殻



ジュースの飲み捨て



アメの袋や紙クズ

ゴミ箱の様子



花壇に捨てられたゴミ

冷蔵庫



長靴



電話BOX内のゴミ



ガム



壊れた傘





## 現状Ⅳ ～行動に出てみよう！～

### もてなし十字軍の初出動後



これは何とか  
しなくては！

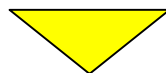
そうだ、そうだ！



# もてなし十字軍イメージ戦略図

## エコラボ活動のビジョン

富山市青年元気塾生発のボランティア団体として、富山市民がボランティア活動に参加しやすくなるよう実際の活動（情報提供）をとおして、草の根的に地道な活動を継続して「住みよいまちづくり・富山市」に貢献する



## もてなし十字軍の事業（活動）戦略

|                 |  |
|-----------------|--|
| What<br>(提供価値)  | ゴミ拾いを軸としたエコボランティア（情報提供、イベントサポート、交流、企画）<br>⇒誰もが簡単にできる                               |
| Who<br>(対象)     | もてなし十字軍（富山市青年元気塾生）＝ビジネスマン（OL）<br>⇒ボランティアをやってみたいけど、行動にだせない人が多く隠れていそうな層であり、スーツ姿が目を引き |
| Where<br>(活動拠点) | 富山市中心市街地<br>⇒もてなし隊メンバーが働くエリアであり、グランドプラザ・大和等で今後の活性化が期待される（人が集まる）                    |
| When<br>(活動日)   | 毎月第3金曜日のアフター5<br>⇒まずは月1回の定期的な活動で、下地づくり   |
| Why<br>(根拠)     | <b>ビジネスマンが気軽に活動しやすいように・一体感</b>   |

|              |   |
|--------------|---|
| How<br>(方法等) | ボランティアなので・・・<br>・上記の内容を基本に自主性を尊重、お金はかけない<br>PR方法は・・・<br>・メンバーの声かけから<br>・富山市の情報統計課や広報課から<br>・ホームページの制作 |
|--------------|---|



# もてなし十字軍イメージ戦略図



## 総曲輪2丁目・3丁目付近地図

活動区域

メイン活動区域

- ・自分達のオフィスがある
- ・人が集まる
- ・今後の活性化が期待される

小さな区域で活動を根付かせる



# コラボレーション案

## ★富山市が企画するイベントへの参加

- ・ 一万人美化運動への参加、他分野のイベントとのコラボレーション

## ★他のボランティア団体との交流企画

- ・ 毎年5月30日は『スーパーゴミゼロDAY』（仮名）

## ★元気塾の他グループとのコラボレーション企画

- ・ 文化・芸術・スポーツグループ⇒グランドプラザ
- ・ ライトレールにのってみ隊 ⇒花の世話、駅清掃



これらを実現するためにも…

**まずは自分たちの活動を提案とおい継続的に実施**





# まとめ

富山市青年元気塾での活動を通して、富山を活性化していくためには、富山に暮らす私達が、「一人ひとり繋がっていく」ことが一番大切であると感じました。

小さなことかもしれませんが、みんなの意識を変え、富山を誇りに思い、街も人の心もキレイにするため、今後の私達のエコラボ（エコ・コラボ・ボランティア）の活動に期待してください。



地球に優しく



ご清聴どうも  
ありがとうございました。